

”優しく”

今年度の学校経営計画をホームページに掲載いたしました。その中で、”優しく”という言葉、中期的目標のキーワードとしてあげさせていただきました。私は、今、そして生徒さんたちが生きていく将来において、この”優しく”ということがとても大切なことであると思っています。

学校経営計画でも触れましたが、学習指導において優しく指導しなければ学力は身に付いていかないと考えますし、進路指導・生活指導においても優しく寄り添わなければ真の課題解決には至らないと思っています。

そして生徒さんが生きていくこれからの社会は、“違い”を認め合いお互いを尊重する社会、そして不確実で激しい変化に臨機応変に対応していくことが求められる社会になると予想しています。そのような社会で何が大切になってくるか、私は根底に”優しく”ということが必要になると考えます。優しくればお互いを尊重できますし、優しくあれば激しい社会の流れの中で進む方向を間違えないと思うからです。この”優しく”ということに、学校生活の中で生徒さんたちにしっかり触れていただきたい。それが将来を生きる生徒さんたちの力になると考えています。

5月8日から、新型コロナの法的な位置づけが変わります。法的な位置づけが変わっても、マスクを着けていないと不安という人もいるでしょうし、マスクがあると違和感があるし表情を伝えるためにも付けられないという人もいるでしょう。本校では生徒さんや教職員それぞれの想いを大切に対応していきます。今後ともよろしくお願いいたします。



4月トピック

本 校

新しい校舎での生活にも、だいぶ馴染んできた様子の生徒たちです。DX化された環境での授業や、新しい機材のある特別教室など、使い勝手も良好そうです。校庭でも元気な声が響いています。



カフェでは校長先生がお客役



各教室に設置されたモニターが大活躍



新しい校庭でも元気に走る！



八丈分教室

八丈分教室は2名の新入生を迎え、3学年揃って総勢7名で新年度をスタートしています。今年度は年間通して、八丈高校の講義室や被服室、音楽室を使った授業も行います。また、陶芸室を整備して、販売・喫茶スペースを作る予定です。来月からは、3年生の現場実習も始まります。